

笑 顔

☆まあるじかん☆

篠山東中学校 3年1組学級通信

第 59 号

2018(平成30)年11月19日発行

発行者 松田 淳二

勉強の仕方

先週の水曜日の6時間目にテスト範囲と学習計画表を配布しました。いよいよ1週間後には、期末テストをむかえます。進路実現に向けて最大限の努力をして、そして、成果を出せるテストにしてほしいです。

みんなは、やるべきことが分かればそれを実行できる力が身につけてきました。各テストに向けてもやる気という気持ちがあります。その2つをうまく活用しながら進路実現に向けて学力を身につけていくことが必要になっていきます。まずは期末テストです。それに向けて、どのように勉強をしていけばいいのか、ということを受業の中で話しました。今までの勉強の仕方を振り返りながら、一手間、二手間かけた勉強ができるように伝えました。今回の通信では、その内容を要約したものを載せたいと思います。この週末が大事になってくるので時間をかけながら家庭学習、授業を集中していこう。

基本的な学習

- ①問題を解く。
- ②答え合わせをする。
- ③できなかったものを色ペンで直す。
- ④おわり。

基本的な授業

- ①説明を聞く。
- ②重要ポイントを押さえる。
- ③例や演習をする。
- ④分からないところが出てくる。
- ⑤おわり。

今、上のような学習や授業で勉強をしている人が多いのではないのでしょうか？実は、わたしもこのようにしていました。ただ、当時のわたしはこれをしていても学力は身につけませんでした。なぜなら、学習では色ペンで直しても理解できていないことが多いからです。今のわたしは当時のわたしに色ペンで直しても意味がないよって、言います。それよりも自分自身がどこでミスをしたのかを考えることややり方が全く分からないものについては解答をみて、解法を読み取る作業をしてできるまで反復することの方がよっぽど効果が上がると言いたいです。授業でも分からないところをそのままにして過ごすよりはその時間の後、分かったかわからなかったかを確認するだけでも違ってきます。当たり前のことですが、なかなか気づかないことです。まずはそこに気づいてください。そこに気づいた上で、自分の学習法を見直し、努力していこう。

基本的な学習（計算系）

○解く時間を設定してアタック法です。

- ①問題を解く。
- ②○をつける。
- ③答え合わせをする。
- ④できなかったもののミスした場所やその原因、解法を理解する。
- ⑤もう一度問題を解く。
- ⑥できるだけ繰り返し解く。
- ⑦ミスした問題に印をつける（○→●→✓→☆→☆→☆）。
- ⑧次の日のスタート時にもう1回する。
- ⑨①～⑧を繰り返しながら、ミスしたものがたまってきたら、定期的にミスしたものをやる日を作ってやり直す（時間がなければ☆のついたものをする）。

基本的な学習（暗記系）

○まとめ法でリンクさせて覚える。

①重要語句と意味を1対1対応でまとめる。←準備に時間がかかるので早めにとすること。

②まとめたものを書いて覚える。

（1つ覚えたら2つ目を覚える。

2つ目を覚えたら、1つ目と2つ目をテストして覚えているか確認する。

それができたら3つ目を覚える。

3つ目が覚えられたら、1つ目と2つ目と3つ目をテストして覚えているか確認する。）

③視覚の特性に注意してひたすら覚える。

④覚えた用語をテストする。

⑤覚えた用語のテストをしているとき、その用語の中に別の覚えた用語が入っていたらその用語の説明もできるようにしてリンクさせて答える。

⑥⑤を繰り返す。

⑦覚えにくい用語には印をつけておく（○→●）。

⑧ある程度覚えたら書かずに発音してテストする（ただし、単語や漢字は書くこと）。

基本的な授業

①説明を聞く（本やプリントに載っていないことはノートなどにメモを取る。）。

（説明されている内容をよく聞いておく。ただし、横道にそれる話はスルーする。）

②重要ポイントを押さえる。

③例や演習をする。

④分るところと分からないところを分ける。

⑤分からないところを授業中、授業後に聞く（自分の言葉で説明できるようになるまで聞く）。

⑥24時間以内に3人の人に説明をして、もう一度問題を解く。

このような感じで今一度、自分の学習法や授業の参加の仕方を見つめ直してください。1つひとつやりきることは時間がかかることです。でもその一時間一時間をかけることが素晴らしい効果を生み出し、みんなにとってプラスになります。色ペンで答えを写して終わっていた自分や分からないところが出てきても黙ってスルーしている自分に気づき、それを改善しようとする自分になれば、理解の効果は明らかに上がります。そして、その改善を自分1人ではなく、42人全員で心を1つに挑んでいけたらさらに強力な学びになります。期末テストに向けてあと1週間です。この1週間をとにかく自分やみんなのためにやりきろう。今からでも間に合います。やってみよう。普段の生活を大事にしながら、数々の行事を成功させてきたみんなならできる。必ずできる。

